

ありがとう Arigato

平成27年度 2年A組

五月 / 27

学級通信 25号

雰囲気が変わった

高遠林間学校が終わり、いつもの日常の学校生活に戻りました。昨日のみんなの日記には、たくさんの人が林間学校のことを書いてくれ、内容も「楽しかった」というものばかりでした。中には「帰って来たくなかった」とか「もう一度2Aのみんなと行きたい」という内容の人もいて、充実した3日間を過ごすことができことがうかがえました。いい思い出がたくさん作れて、本当に良かったです。

昨日1日のみんなの様子を見ていて、それまでとはちょっと雰囲気が変わったなと思いました。もちろんいい意味で、です。クラスの中での会話が増えてきました。今までは他のクラスの人が廊下に来て、その人と話している様子が多かったけれど、昨日はクラスの中で話している姿が多かったと思います。また、いつも一緒にいる人とは違う人と話したり、男女関わらずに声をかけたりもしていました。なんだかとてもいい雰囲気だなあと思いました。

林間学校へ行く前、「周りの人の良いところを見つけて来よう」という話をしました。普段よく一緒にいる友達の良いところはきっとよく知っているだろうけど、あまり関わらない人のことは先入観で決めつけていたり、あえて関わらなくてもいいやと距離を置いていたりしていたと思います。その距離が林間学校を通してぐんと縮まったのかもかもしれませんね。

何でも学習に結びつけるとちょっと嫌かもしれませんが、クラスの雰囲気が良くなると学習にもいい影響が出てきます。わからないところを教え合ったり、間違いを恐れずに発言をしたりできるようになると、学習意欲が向上し、全体的にレベルアップしていくことができます。そういう意味でもみんなの雰囲気が良くなることはとてもいいことです。

林間学校中、何人かの人と話をしていて「(くん)は去年よりもすごく感じが良くなった」という話を聞きました。クラスが替わり、環境が変わったことで落ち着いて生活しようとして自分を成長させている人もいます。そういう良い雰囲気をみんなに広げていけるといいと思うし、良い変化にはたくさんの人が気づいています。気づいてくれる人がいるということも知っておいてほしいと思います。

林間学校を通してとてもいい雰囲気が生まれています。この雰囲気のまま2年生の1年間を楽しく過ごしていけるよう頑張りましょう。

